



平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日

上場会社名 あいホールディングス株式会社
 コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 秀吉
 (氏名) 吉田 周二

TEL 03-3249-6335

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第3四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	30,804	7.4	5,533	2.4	6,691	21.3	4,441	29.3
26年6月期第3四半期	28,683	11.9	5,405	34.1	5,513	33.8	3,433	44.3

(注) 包括利益 27年6月期第3四半期 4,656百万円 (29.1%) 26年6月期第3四半期 3,607百万円 (16.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	93.77	—
26年6月期第3四半期	72.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第3四半期	43,418	29,995	69.1	633.31
26年6月期	37,621	26,605	70.7	561.73

(参考) 自己資本 27年6月期第3四半期 29,995百万円 26年6月期 26,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	12.00	—	12.00	24.00
27年6月期	—	15.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	13.6	7,400	15.6	8,400	28.2	5,600	38.5	118.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 4社 (社名) NBS Technologies Inc.(カナダ)、
NBS Holdings Corp.(米国)、
Card Technology Corporation(米国)、 除外 1社 (社名)
NBS Technologies (US) Inc.(米国)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期3Q	56,590,410 株	26年6月期	56,590,410 株
27年6月期3Q	9,228,132 株	26年6月期	9,226,814 株
27年6月期3Q	47,362,959 株	26年6月期3Q	47,364,149 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による積極的な経済政策や金融緩和に伴う円安や株価の上昇等を背景として、企業収益や雇用情勢の改善等が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外において、米国経済は堅調に推移しているものの、欧州における景気低迷や中国及び新興国の経済成長の鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は308億4百万円（前年同四半期比7.4%増）となり、営業利益は55億3千3百万円（前年同四半期比2.4%増）、経常利益は66億9千1百万円（前年同四半期比21.3%増）、四半期純利益は44億4千1百万円（前年同四半期比29.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステムの販売が、新規・リプレースとも、引き続き堅調に推移したこと等により、売上高は73億8千2百万円（前年同四半期比3.5%増）、セグメント利益は22億3千7百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、鉄骨業界向けの専用CADソフトの販売が順調に推移したこと等により、売上高は26億9千3百万円（前年同四半期比2.8%増）、セグメント利益は7億5千4百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、売上高は12億7千8百万円（前年同四半期比5.1%減）、セグメント利益は1億3千6百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、海外市場におけるコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したこと等により、売上高は100億2千3百万円（前年同四半期比26.7%増）、セグメント利益は12億6千3百万円（前年同四半期比42.7%増）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、環境試験装置の販売が伸び悩んだこと及び新製品開発に伴う研究開発費の増加等により、売上高は16億1千7百万円（前年同四半期比7.7%減）、セグメント利益は1億3千7百万円（前年同四半期比49.9%減）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、受注案件が堅調に推移したこと等により、売上高は39億9千3百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益は7億3百万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は33億1百万円（前年同四半期比1.7%減）、セグメント利益は7千2百万円（前年同四半期比19.7%減）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は5億1千1百万円（前年同四半期比10.7%減）、セグメント利益は2千6百万円（前年同四半期比61.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して57億9千7百万円増加し、434億1千8百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金24億2千4百万円減少、受取手形及び売掛金31億6千9百万円増加、商品及び製品16億7千2百万円増加、無形固定資産ののれん10億7千9百万円増加、投資その他の資産の関係会社株式23億5百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して24億8百万円増加し、134億2千3百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金13億3千8百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して33億8千9百万円増加し、299億9千5百万円となりました。主な要因は、四半期純利益44億4千1百万円の計上、配当金12億7千8百万円の支払、その他有価証券評価差額金2億2千1百万円減少、為替換算調整勘定4億3千1百万円増加等であります。この結果、自己資本比率は69.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年11月11日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、株式取得により、NBS Technologies Inc. 及び同社子会社5社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が23百万円減少し、利益剰余金が15百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「投資有価証券」に含めていた「関係会社株式」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「投資有価証券」に表示していた2,030百万円は、「投資有価証券」1,783百万円、「関係会社株式」247百万円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,200	12,775
受取手形及び売掛金	5,621	8,790
リース投資資産	785	804
商品及び製品	3,962	5,634
仕掛品	77	115
未成工事支出金	199	179
原材料及び貯蔵品	370	776
その他	1,813	2,034
貸倒引当金	△59	△55
流動資産合計	27,971	31,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,356	1,354
土地	4,287	4,338
その他(純額)	604	894
有形固定資産合計	6,247	6,587
無形固定資産		
のれん	414	1,493
その他	190	191
無形固定資産合計	605	1,685
投資その他の資産		
投資有価証券	1,783	327
関係会社株式	247	2,552
その他	888	1,363
貸倒引当金	△122	△153
投資その他の資産合計	2,797	4,090
固定資産合計	9,649	12,363
資産合計	37,621	43,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,479	5,817
未払法人税等	1,173	602
賞与引当金	144	471
製品保証引当金	18	18
受注損失引当金	9	1
その他	1,915	3,064
流動負債合計	7,740	9,975
固定負債		
退職給付に係る負債	1,068	1,074
資産除去債務	8	8
その他	2,198	2,365
固定負債合計	3,275	3,447
負債合計	11,015	13,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	17,266	20,444
自己株式	△4,690	△4,693
株主資本合計	26,626	29,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238	16
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△207	223
退職給付に係る調整累計額	△50	△45
その他の包括利益累計額合計	△20	194
純資産合計	26,605	29,995
負債純資産合計	37,621	43,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	28,683	30,804
売上原価	16,336	17,622
売上総利益	12,347	13,181
販売費及び一般管理費		
役員報酬	166	160
給料及び手当	2,144	2,382
賞与	273	411
賞与引当金繰入額	279	212
退職給付費用	132	128
その他	3,945	4,351
販売費及び一般管理費合計	6,941	7,648
営業利益	5,405	5,533
営業外収益		
受取利息	9	15
受取配当金	15	0
持分法による投資利益	12	1,152
為替差益	44	—
受取賃貸料	38	38
その他	17	18
営業外収益合計	137	1,226
営業外費用		
支払利息	3	4
為替差損	—	44
ゴルフ会員権評価損	5	—
貸倒引当金繰入額	9	8
雑損失	4	8
その他	6	3
営業外費用合計	28	68
経常利益	5,513	6,691
特別利益		
投資有価証券売却益	37	20
その他	—	0
特別利益合計	37	20
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	—	19
解体撤去費用	—	45
その他	—	0
特別損失合計	0	66
税金等調整前四半期純利益	5,550	6,645
法人税、住民税及び事業税	2,183	2,145
法人税等調整額	△67	58
法人税等合計	2,116	2,204
少数株主損益調整前四半期純利益	3,433	4,441
少数株主利益	—	—
四半期純利益	3,433	4,441

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,433	4,441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	△234
繰延ヘッジ損益	6	0
為替換算調整勘定	75	403
退職給付に係る調整額	—	5
持分法適用会社に対する持分相当額	—	40
その他の包括利益合計	173	215
四半期包括利益	3,607	4,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,607	4,656
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	7,133	2,619	1,347	7,913	1,752	3,984	3,357	28,109	572	1	28,683
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	14	53	31	38	—	—	21	159	3	△163	—
計	7,148	2,673	1,379	7,952	1,752	3,984	3,378	28,269	576	△162	28,683
セグメント 利益	2,272	776	128	885	274	776	90	5,205	69	131	5,405

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額131百万円には、セグメント間取引消去50百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益80百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	7,382	2,693	1,278	10,023	1,617	3,993	3,301	30,291	511	1	30,804
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	103	115	26	29	—	—	18	293	2	△296	—
計	7,486	2,809	1,305	10,052	1,617	3,993	3,319	30,585	513	△295	30,804
セグメント 利益	2,237	754	136	1,263	137	703	72	5,305	26	202	5,533

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。
2. セグメント利益の調整額202百万円には、セグメント間取引取消32百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益169百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「カード機器及びその他事務用機器」セグメントにおいて、NBS Technologies Inc.の全株式を取得し、連結子会社といたしました。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,178百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的情報に基づき、暫定的に算定された金額であります。